

カミキリムシの被害防止に!!



樹に架ける
だけで
長くよく効く
微生物農薬

農林水産省 登録第19071号

バイオリサTM

〈カミキリ〉

\$ L M スリム

昆虫寄生性糸状菌(ポーベリア・ブロンニアティ)製剤

かんきつ類の
ゴマダラカミキリ
被害防止に!!



イチジクの
キボシカミキリ
被害防止に!!



見つけたらすぐに使用。使い方はカンタン! 樹に架けるだけ!!

- 本剤に触れたカミキリムシは有用菌に感染。1~2週間で硬直死します
- 生菌を使用。殺虫効果が長く持続します(約30日間)
- 産卵前に成虫を防除するので産卵数が減少。次世代の被害が少なくなります
- 安全性が高く、特別栽培農産物生産にも最適です

適用害虫および使用方法(抜粋)

平成31年4月現在

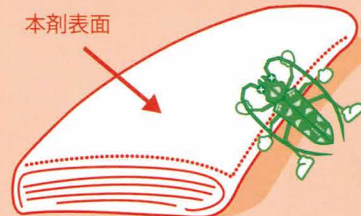
作物名	適用病虫害	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
果樹類	カミキリムシ類	1樹当たり1本	成虫発生初期	—※	地際に近い 主幹の分枝部分 などに架ける

●本剤は乾燥した冷暗所(約5℃)に保管してください。入手後はなるべく早く使いきってください。

※使用回数は特に定めない

本剤に触れるだけ。 産卵前に殺して、被害の連鎖を断つ。

本剤表面



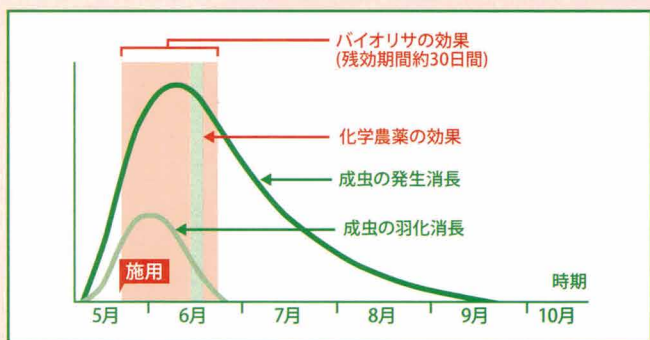
使用時期

かんきつ類のゴマダラカミキリの場合

成虫の発生初期の5月下旬～6月中旬に
成虫を確認しだい施用してください。

ゴマダラカミキリは、約1か月間に次々と羽化脱出しますので、駆除するためには、効き目の1か月間有効な薬剤が必要です。パイオリサ・カミキリ<スリム>は、羽化直後のカミキリムシに感染して産卵以前に殺し、しかもその働きは羽化期間中持続します。それにより、次世代の幼虫被害や翌年の成虫発生を減少させるのです。

●ゴマダラカミキリの発生と薬剤の有効期間

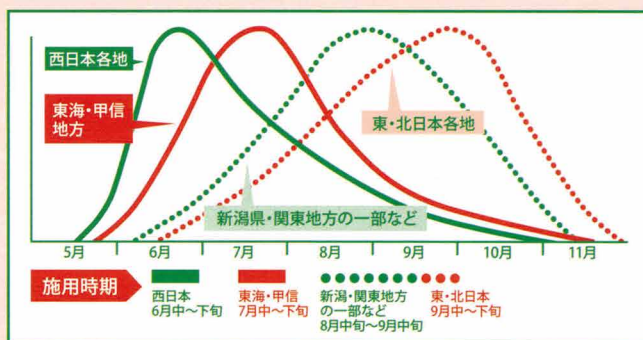


イチジクのキボシカミキリの場合

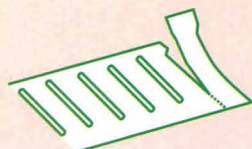
地域によって異なります。
下記のグラフを参考にしてください。

キボシカミキリは、5月下旬頃から現れ11月下旬頃まで生息しますが、地方によって発生時期は異なります。パイオリサ・カミキリ<スリム>の施用は、その地方の発生最盛期をねらって使用してください。また、キボシカミキリは比較的羽化期間が長いので、2回施用(1回施用:残効約30日間)されると、よりいっそう効果的です。

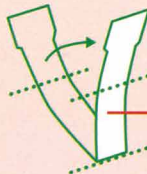
●キボシカミキリの各地方における発生消長



使用方法



袋から本剤を取り出し、端部の開いている側から1本ずつ切り離してください。



本剤は折りたたまれていますが、端部の開いている側からはがしてください。

菌のついてる面(粉がついてる面)
必要に応じて切断



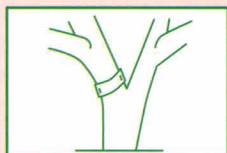
ホッチキスを用意する

かんきつ類のゴマダラカミキリの場合

樹幹の地際から高さ20～50cmの位置に、本剤を樹の太さに合わせて切断し全樹に施用します。1樹当り1本が目安です。



<ネクタイ方式>

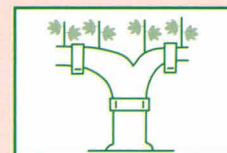


<直接止め方式>

幹に直接巻きつけ、ホッチキスでネクタイのように取り付ける。または、直接幹に打ち付ける。

イチジクのキボシカミキリの場合

樹幹に、本剤を樹の太さに合わせて切断し、全樹に施用します。1樹に複数箇所施用すると効果的です。



一文字整枝の例



開心自然形の例

幹に直接巻きつけ、ホッチキスでネクタイのように取り付ける。または、直接幹に打ち付ける。

※カラス等に本剤が取られる恐れがある場合には、ホッチキスで本剤を直接幹に打ち付ける方法がおすすめです。

使用上の注意

ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。

個包形態

サイズ(1本)	包装内容	本数(箱)
幅2.5cm×長さ50cm	50本/袋×2袋入	100本

●本製品に関するお問い合わせは



JAグループ

農協

全農

経済連

全農 登録商標 第4702318号

製造 出光

出光興産株式会社

アグリバイオ事業部

東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

販売



サンケイ化学株式会社

□本 社 〒891-0122 鹿児島市南栄2-9
☎ 099(268)7588代
□九州北部営業所 〒841-0025 鳥栖市曾根崎町1154-3
☎ 0942(81)3808
□宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19
☎ 0985(25)7051

1904SA/BU01